



医療・介護従事者向け無料提供駐車場

地域の空いている土地や、駐車場を探しています



皆さんのお力を、少し私達に貸してください

医療・介護職員が往診や介護サービスなどで利用者宅に訪問するときに、その家に駐車場が無い場合、遠くの駐車場に停めて歩いて訪問することがあります。

時には、時間に追われ仕方なく路上駐車してしまうこともあり、駐車禁止の罰則を受ける事例もあります。こんなことが頻繁にあると業務が成り立たず、利用者にも迷惑をかけてしまうことになります。そこで、少しでも空いている駐車場を貸してください。

「お店の駐車場、店が休みの日は使っていいよ」

「施設の駐車場、奥の1ヶ所なら使っていいよ」

「団地の訪問者駐車場、たくさんあるから、1ヶ所なら使っていいよ」

「空き家の駐車場、人の出入りあったほうが防犯の意味でも使っていいよ」

「自治会の駐車場、利用者がいないときは、使っていいよ」

「企業の駐車場、奥は使っていないから使っていいよ」

「さがみはら SDGs パートナーとして、協力したい」

「地域で介護を受けている人、支えている人をサポートしたい」

「地域で頑張っているサービスをサポートしたい」

これで、車のことは心配せず、安心して訪問できるね！



医療・介護従事者にとって駐車場問題は、
大変深刻な問題です。
是非、皆様のお力をお貸しください。

Q&A

①どんな人が駐車場を利用しますか。

⇒訪問を行っている看護師・理学療法士や介護職、医師による往診、薬剤師の居宅訪問などの医療や介護に携わる仕事をしている人たちです。

②医療・介護で訪問のとき、駐車場が無い場合はどうしてるのですか。

⇒コインパーキングを利用したり、遠くの駐車場に停めて歩いて訪問先に向かいます。時には、時間に追われ仕方なく路上駐車してしまうこともあります。こんなことが頻繁にあると業務が成り立たず、職員の離職、事業所の存続等につながってしまいます。

③駐車場提供者に賃料はもらえますか。

⇒善意による助け合いの事業ですので、無償でのご提供をお願いしています。

④駐車場を提供するメリットはありますか。

⇒各駐車場の清掃や見守りなども検討しています。空き家の駐車場であれば、利用者の出入りにより、人の目があります。店舗の駐車場であれば、集客のお手伝いができるような事業を検討しています。

⑤利用にあたりトラブルが心配です。

⇒駐車場利用者は、利用規約への同意、任意保険の加入状況や免許証の確認など、ルールを守れる利用者のみが利用できる仕組みにします。

⑥どんな流れで利用するのですか。

⇒この事業はいま町田では既に展開されており、そちらで使用されている「駐車場シェアシステム」を一緒に使わせていただき、利用したい人はシステム内で空いている駐車場を検索、予約をして利用します。

⑦使ってほしくない曜日がありますが、どうしたらいいですか。

⇒事前にご相談ください。貸していただける方も借りる方も無理のないように調整します。

⑧NPO 結プロジェクトとはどんな団体ですか。

⇒「医療や介護に従事する人たちの負担を減らしたい」、「介護保険制度を利用できない制度のはざまの方々を助けたい」そんな思いから生まれた NPO 団体です。

【連絡先】



公式ライン



ホームページ

NPO 法人 結プロジェクト 070-8999-3718

※結プロジェクトの職員は全員が仕事をしながらボランティアで NPO 活動をしています。
電話に出られないことがあります、折り返しお電話いたしますので、ご用件を留守番電話に残していただけますと大変助かります！